

カインダーストリー(株)

関市・製造業(総合刃物メーカー)

従業員数／男性436名 女性435名 計871名 ※令和5年12月現在

エクセレント
POINT

- ①男性社員の育児参加を積極的に促す配偶者出産休暇
- ②社内の多種多様な制度がよく分かる福利厚生サイト
- ③社員の意見を職場改善のために反映する環境



デジタル推進部の阿部佳央さんは配偶者出産休暇を利用して育児にも積極的に参加。

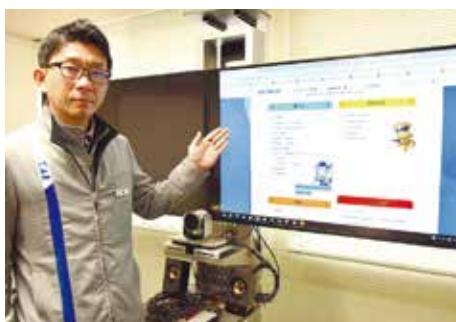
男性社員19人中16人が同休暇を取得した。3歳と1歳の子どもがいるデジタル推進部の阿部佳央さんは「子どもと触れ合う時間を持つことができ、子育てにも協力できる」と感謝する。たとえば、夫のアシスタントとして育児サポートの一環としてベビーシッターを利用できるサービスが必要では」との意見を受け、ペビーシッター派遣事業の割引券を23年4月から導入し、制度を利用できる体制を整えた。

病気による治療や入院で多額の費用が掛かることを考慮し、社員の負担軽減のために3大疾病保険に加入。契約者は会社で掛け金を負担しており、保険金の受け取りは社員となっている。

23年度から特別休暇制度として、健康休暇制度とファミリー休暇制度を新設。社員から「学校行事や子どもの体調不良の際に有休とは別に健康休暇が取得できて安心した」「家族の事情のための特別休暇ができるありがたい」との声が上がっている。

ストリー(株)は従業員の福利厚生として、男性社員の育児参加を促進。2022年4月から配偶者出産予定日1ヵ月前から出産後1ヵ月の間に、3日間の配偶者出産休暇を認めている。同年に対象となる男性社員19人中16人が同休暇を取得した。3歳と1歳の子どもが

職場環境改善のために、社員の意見も制度に反映。女性社員から「育児サポートの一環としてベビーシッターを利用できるサービスが必要では」との意見を受け、ペビーシッター派遣事業の割引券を23年4月から導入し、制度を利用できる体制を整えた。



社員に福利厚生制度を分かりやすく説明するサイト「貝福神」を開設。

社員の意見も反映する充実した福利厚生制度